

授業づくりセミナー 2013

日々の授業づくり、悩んでいませんか？

「授業づくりセミナー2013」は、テーマに沿ったいくつかの実践報告（話題提供）をもとに、参加者が自分の実践上の悩みも語りながら、みんなで討議をするという形式の学習会です。アドバイザーの先生からは助言をいただく予定です。具体的な教材だけでなく、子どもの発達を保障するために系統的な指導についてもいっしょに考えてみませんか。

第1弾は「青年期からの教育」。いま、高等部では「就労を重視」する考え方が押しつけられようとしています。そこから中学部や小学部の実践を縛るような傾向も見られています。一方、私たちはどの子ども豊かな青年期が出来ることを目指して実践をすすめています。

そこで、「青年期を輝かせるために、小学部や中学部の実践はどうあるべきなのか」を考えたいと思い、このテーマを取り上げることにしました。

高等の実践だけでなく、小学部や中学部の実践を検討します。小中学部の先生方の参加もお待ちしています。きっと実践のヒントが見つかると思います。

1回だけの参加も可能です。当日の受付も可能ですが、資料準備の関係があるので、できるだけ事前に連絡をお願いします（分会を通じてでも結構です）。



主催 埼玉県高等学校教職員組合 障害児教育部
 連絡先 牧野 浩 048-822-7421
 syoukyoubu@sakura-ringo.jp
 〒330-0068 さいたま市浦和区高砂3-12-24
 埼玉教育会館6F

日時	テーマ
第1弾 8月31日(土) 13:30～16:30	「青年期」から考える授業 アドバイザー：妹尾 豊広さん (東京都立特別支援学校 教諭) 真に豊かな青年期の生活とはどのようなものなのでしょう。また、青年期に子どもが輝くために小学部・中学部の実践はどうしたらいいのでしょうか？
第2弾 10月5日(土) 13:30～16:30	「数学・算数、かず・かたち」の授業 アドバイザー：船橋 秀彦さん (茨城県立特別支援学校 教諭) 発達の初期にある子どもたちの数学や算数の授業をどう考えたらいいのでしょうか？

※ 参加費（資料代）いずれも200円 ※ 会場はいずれも教育会館の予定です。

参加者募集中